

<p>生徒と保護者のための 進路通信 ☆伊勢崎清明高校☆</p>	<p>ガイダンス</p>	<p>第4号</p> 	<p>2021. 7. 15</p>
--	--------------	---	--------------------

### ○夏休み中のガイダンスセンター

7月26日(月)～30日(金)      8月2日(月)～6日(金)

8月23日(月)～26日(木)

午前) 10:00～12:00      午後) 13:00～15:00

- ・挨拶など、マナーを守って活用して下さい。ガイダンスセンター内は飲食禁止です。
- ・担当の先生が進路相談にのります。ガイダンスセンターに先生がいない場合は、職員室のガイダンス係の先生に声をかけて使用して下さい。
- ・パソコン使用可。(メンテナンス中は使用できないことがあります)

### ○3年次生のみなさんへ … 夏休みは生活のリズムを大切にしよう。可能な限り、学校を利用して勉強しよう!

例年、夏休みには3泊4日の学習合宿やインターンシップなどが実施されていますが、今年度は新型コロナウイルスの影響により、学習合宿は実施されず、インターンシップも限られた分野で実施されることになっています。8月27日(金)の始業式から2学期が始まります。夏休みを有効に活用してください。それにはやはり、休みになったからといって、それまでの生活リズムを崩さずに、朝早く起き、自分で決めた学習スケジュールに沿って学習に励んでメリハリをつけながら生活することに尽きます。「自宅では誘惑が多く学習できない。」という人は、学校を利用しましょう。学校は「学習する場所」なので、意識の上でもメリハリがつくと思います。

2021年度入試から実施された大学入学共通テストでは、「知識の理解の質を問う」「思考力・判断力・表現力を活用して解く」問題が一層重視され、教科書等で扱われていない資料等も扱う問題も出題されました。とはいえ、ベースになるのは教科書の内容です。まずは教科書に書かれていることをしっかりと理解し、教科書の例題や基本的な問題が解けるよう学習しましょう。あわせて、英語や古文の単語や文法のように、覚えるべきものの学習にも取り組みましょう。

皆さんは自分の苦手分野を見過ごしていませんか? 早い段階で苦手克服を目指しましょう。「いつもここで間違える」という人もいます。実力テストや模試などの結果を振り返り、納得するまで繰り返すことで、そうした苦手意識を解消しましょう。

受験の天王山と言われる夏休み。夏休みが終わると、これまでの学習の総復習や苦手科目にじっくり取り組む時間はとれません。やり残しが残らないよう、あらかじめ学習計画を立て、有意義に過ごしてください。夏のがんばりが秋以降の成績の向上につながります。

### ※総合型選抜(旧AO入試)について

9月に入ると、国公立大学や私立大学の多くで、総合型選抜(旧AO入試)や学校推薦型選抜(旧推薦入試)が始まります。総合型選抜や学校推薦型を考えている人は、「全国大学案内カタログ」や「テレメール進学カタログ」などを利用して、関心のある大学の要項や願書を取り寄せて下さい。(一般入試の要項はまだ入手できません) 大学によっては、オープンキャンパスに行かないと総合型選抜の願書を手に入れられないところもあるので注意して下さい。

総合型選抜や学校推薦型は原則として単願です。出願すると他の学校を受験できなくなります。また、合格後には辞退できません。(出願する2校がともに「併願可」と明記してあればその限りではありません。ただし、「併願可」であっても、単願より合格しにくくなるので注意が必要です)

出願する場合には、必ず担任の先生に相談してからにしましょう。

総合型選抜で受験する場合には、「**総合型選抜等出願届**」を提出して下さい。

## ○2年次生・1年次生のみなさんへ … 1学期の学習の総まとめをしよう!

両年次生とも7月中に科目選択の申請書を提出したことと思います。2年次生にとっては3年次生の科目が複雑で決断を下すのに時間がかかったことでしょうか。また1年次生にとっては入学したばかりなのにもう科目選択…という意識が強かったかも知れません。1年次生にとり、今回の科目選択は2年次以降の文系・理系を決める大切な選択です。夏休みを利用して自分の将来を見つめながら、満足のいく科目選択を行って下さい。両年次とも科目選択申請書の最終提出は10月です。

今年度も、新型コロナウイルスの影響により、多くの大学でWEBによる学校説明会が実施されます。是非志望校をよく調べてほしいと思います。必ず大学のHP等、公式の情報を確認してください。

1学期に学習した範囲をもう一度総復習しましょう。期末試験問題や模試の問題があれば、それに取り組むのもいいでしょう。弱点を補強し、基礎の再確認をした上で新学期にのぞみましょう。

### ※大きな差がつく夏休み～秋の過ごし方（1年次生）

夏休み～秋の時期は、学習習慣に**大きな差**が生まれる時期です。1学期は緊張感があつて流れに乗れた、中学の貯金があつて何とかごまかせた、かも知れません。

2学期はそうはいかないということです。また、**この差は固定化し、今後伸びるか（上昇するか）決定づける重要な時期**なのです。したがって、この時期の基本的な生活習慣、学習習慣は、極めて重要なのです。

成績が上昇する生徒	成績が下降する生徒
① 志望が固まっている	① 進路選択を先送りにしている
② 家庭学習時間は、平日2・3時間・休日3・4時間以上 確保している	② 家庭学習時間は平日・休日共に1時間以下、自学自習にムラがある
③ 古典は予習で辞書を使い訳している	③ 古典の学習は試験前のみ
④ 数学は復習・宿題を必ず行き、自力で問題を解いている	④ 数学は宿題が中途半端、自力で問題を解かない、解くことが少ない
⑤ 英語は毎日1時間以上、予習中心で行っている	⑤ 英語の学習は30分以下で、ムラがあり、予習ができない

## ○ガイダンスセンターに新しい本が入りました。

ガイダンスセンターには、皆さんの成績を向上させるヒントになる学習方法に関する本があります。読みやすいマンガ（東進ブックス『現代文の勉強法をはじめからていねいに』など）もあります。貸し出し簿に記入すれば借りていって読むこともできます。沢山利用してください。

新しく『独学大全』が入りました。興味のある人は是非読んでみてください。

